

北海道手をつなぐ育成会 げっぽう

第778号

昭和39年3月13日第三種郵便物認可第10号(毎月1日発行・定価一部10円会費を含む)
●発行日—令和4年11月1日
●発行所—札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7(4F)
〒060-0002 札幌市中央区
電話 011-251-0855
FAX 011-251-0804
Eメール doikusei@air.ocn.ne.jp
●発行人—佐藤春光
印刷所 (株)北海道機関紙印刷所

3年ぶりのリアル開催
第16回本人の会全道交流会

ひろげようみんなのわ

in 深川

秋空の下、仲間とのふれあい、
歓迎の細やかな心遣いに 笑顔あふれる！

総勢9団体133名／テーマ「様々な体験で深川を満喫」

一つの雲もなく、高く澄み切った秋空、見渡す限りの田園風景が広がる深川市。元中学校の校舎を改修した宿泊施設「エフパシヲ」(全館貸し切り)を会場に3年ぶりとなる「本人の会全道交流会」が開催されました。

遠くは「白老町」「帯広市」から、そして、開催地を含む9団体が参加。本人さん、支援者、ボランティア、総勢133名による交流会です。

『道育成会、佐藤春光会長』は開会式の冒頭、「一昨年は中止。昨年はそれぞれの本人会の活動紹介や、メッセージを録画、編集したDVDによる交流。本格的な開催は3年ぶりとなります。今日を楽しみしていたことでしょう。様々な体験や交流を通して、皆さんの友達をつくってください。」と挨拶がありました。



また、ご来賓としてお越しいただいた『山下貴史市長』様からは「開催に至る関係者へのねぎらい、そして、

《様々な体験を通じて深川市を満喫しよう》とのテーマは大変ありがたい。」と歓迎と感謝が述べられました。

さらに『小林裕希実行委員長』さんからは「今日は、ここ深川でぜひ、思い出をつくって下さい。」とご挨拶が続きました。



その後、参加者は4つのコースに分かれ、体験をスタート。その様子をご紹介します。

【稲刈り・新米おにぎり試食】

この日のためにわざわざ稲を残してくれた田んぼで、鎌を手に「ザクッ、ザクッ」と。その後、新米おにぎりに舌鼓。このグループはトラクターの試乗や、収穫時期には見学できない「妹背牛ライオンセンター」を訪問しました。



【フラワーボックスづくり】

数種類の花を均一の長さに切り、順番に箱の中に挿していきます。ポリarium感のある素敵な作品はお持ち帰りに。さらに、お土産はドライフラワーになる「スターチスの花束」でした。



【ズンバ運動に挑戦】

あまり聞きなれない「ズンバ」。南米コロンビアで創作されたフィットネスプログラム。ラテン音楽を中心としたダンスに自国の音楽を組み合わせて、楽しく運動(踊り)します。今回はなんと「キツネダンス」も！大盛り上がりでした。



【新米餅つき・あん餅づくり】

会場は「JA北そらち本所」。深川の皆さんは施設外就労で通いなれた会場です。石臼での餅つき。の後は、あん餅づくり。10名以上のボランティアさんが、それは丁寧に教えてくれました。参加者は、試食と握ったあん餅のお土産まで。



【発表と交流】

午後は全員体育館に集合、各種体験や各本人会の活動を発表し合い、交流が行われました。

冒頭、思いもよらず、深川の本人会の皆さんによる「よさこい」(南中ソーラン)が披露され、圧巻のパフォーマンス！ 体験場面はもちろん、随所に歓迎のお心遣いをいただきました。参加者にとっては楽しく、心温まる一日となりました。



【開会あいさつ】

「帯広えがおの会」代表の瓜生徹之さんから「帯広大会では沢山の人が発言してくれて、感謝しています。今日、僕は『ズンバ』で体力を使いました。来年『第17回みんなのわ』は帯広です。ぜひ、来てください。」と呼びかけがあり、全てのプログラムを終了。帰途につきました。



【寄せられた感想】

- ・ゆめぴりかがおいしかった。おかわりしました。
- ・農作業の稲刈り、初めてやりました。
- ・思ったより楽しく、楽しいダンスでした。
- ・「キッズダンス」が面白かったです。
- ・餅つき、初めてでした。来年も頑張ります。

「研修会」のご案内

【演題】「私の一票を！」

～ 狛江市の選挙支援の取組から学ぶ～

【講師】「平林浩一氏」

(東京都狛江市副市長)

「森井道子氏」

(狛江市手をつなぐ親の会会長)

【日時】令和4年11月16日(水)

10時～12時(ハイブリット方式)

【会場】「かでる2・7」1060会議室

(ホスト会場)

定員…50名 参加費…無料

「札幌市手をつなぐ育成会」は、知的障がい者の権利擁護活動として平成26年(2014年)から、市の選挙管理委員会の皆さんと共同し、当事者の皆さんを対象に、選挙の意味や投票の手順を学習(模擬投票)する『せんきよを学ぶ会』を続けてきました。



投票箱

また先頃、NHKニュースで全国放送されましたが、投票所における合理的配慮の一つとして『選挙支援カード』づくりの取り組みを進め、札幌市では、3年前より実際に投票所での活用が可能となっています。

しかし一方で、育成会員(親)を対象に実

施した「アンケート調査」の結果では「投票は無理だと諦めています」「会場に行きづらいです」といった回答が寄せられました。選挙は『まだまだ敷居が高い』と感じている方が少なからずいらっしゃいます。

この度、育成会とはもとより、自治体としても早くから障がいのある方への選挙支援の取り組みを開始し、様々な工夫を実施してきた「東京都狛江市」のお二人から、お話を伺う機会を得ました。

参加者の皆様と「知的障がい者の投票における合理的配慮」について学びを深め、一緒に考えていきたいと思えます。

【申込方法】

左のQRコードを読み取り、申込フォームから。または、道育成会HPにUPされている「申し込み用紙」に必要事項をご記入いただき、FAX(011-738-2228)、メール(info@sapporo-ikuseikai.or.jp)にてお申し込み下さい。

【問合せ先】

一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会

(011-738-2221)

担当…深宮

申込フォーム



コロナなんかに負けないぞ！

その15

■道内各地の育成会、只今奮闘中■

「夏祭り」やってよかった！

遠軽町

7月10日(日)「みんなで輪になる会」(かたつむりの会本人会)の「夏祭り」のイベントが無事終了しました。

実は、コロナ禍であったことから「開催するか、本人会のメンバーで話し合いをしました。その結果、『縮小してでも夏祭りを開催しよう!』という結論に。

いつもイベント等でお世話になっている近所の知り合いや、かたつむりの会(遠軽町手をつなぐ育成会)の会員、会場の東町サロンの利用している方々にチラシを配布して宣伝。

また、入口には検温をはじめ、消毒液の設置、マスク着用と可能な限りの感染



予防をして、安心して参加してもらえるように努めました。

焼き鳥、輪投げ、ヨーヨー釣り、釣りゲームそして、かたつむりのメインメニューである本人会メンバーが愛情込めて焼きあげる『こ

だわりたい焼き』をご来場いただいた方々に配りました。

通りかかった人から「何をしているんですか?」と声をかけられ「夏祭りです」とメンバーが答えると「いやー、こんな楽しそうなことをやっているならもっと早くに教えてほしかったよ。」

と。すると、その言葉がすぐく嬉しくて、メンバー用に残しておいた、たい焼きを一つおじさんに渡していただきました。「来年は、早くに教えてね。」と言われ「はい、来年も来てください。」笑顔一杯に手を振って答えていました。



反省会では「早くコロナが落ち着いて、沢山の人来てもらいたい。」と次回開催の予定や「あんなことも、こんなこともしてみたい」とメンバーの目は輝いていました。

自分たちで企画したお祭りで来場してくれた沢山の来場者。皆が楽しんでくれて、自分達メンバーも心から楽しむことができ、小さい夏祭りは大成功に終わりました。

遠軽町手をつなぐ育成会

かたつむりの会 山田 由紀

全育連

啓発キャラバン隊 研修会

報告

10月12日(水)、標記の研修会がオンライン(ハイブリット方式)により、全国から63チームが参加して開催されました。

地域で暮らす知的・発達障がいの方々が増える中において、広く住民に『障がい特性』を理解していただくことはとても重要です。研修会では「兵庫県たつの市」における、行政と連携した取り組みを、その関係者によるシンポジウムを通して、また、他県のキャラバン隊の実演から、学びを深めることが出来ました。

道内からは「Team i(札幌)」・「十勝BEANS(帯広)」・「Teamかたつむり(遠軽)」の3チームが参加。「障がい者理解を全国に広める」有効なツール(活動)として決意を新たにする機会となりました。

11月の予定

- 2日(水) 「特別研修会」(オンライン開催)
- 14日(月) 全道大会 三者引継ぎ会議
- 15日(火)~17日(水) 障がい者就業施設等製品展示会(パネル展)
- 16日(水) 知的障がい者の投票における合理的配慮を考える(研修会)
- 20日(日) 第7回全育連全国大会福井大会
- 27日(日) ピアカウンセリング研修会・全道大会小樽大会本人大会第1回実行委員会

知的障がい児者・自閉症児者の 生活サポは 家族の安心を支えます

●日常生活に関する相談支援

●就労に関する相談支援

●権利擁護に関する相談支援

の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、
知的障がい児者、自閉症児者のための
病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事者事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

株式会社 ジェイアイシー 北海道支店

〒060-0042 札幌市中央区大通西13丁目4番地102
レジディア大通公園 2F

TEL: 011-221-7009 FAX: 011-221-1704

受付時間: 午前9時～午後5時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社

https://www.aig.co.jp/sonpo

札幌支店

〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル17F

TEL: 011-204-7510

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

主な補償内容

病気やケガで入院したとき
入院給付金

病気で死亡したとき
疾病葬祭費用保険金 ※プランによって
補償します

虐待・逮捕・勾留に対応するとき
弁護士費用等補償 ※プランによって補償します

ケガをしたとき
死亡・後遺障害・入院・通院・手術・各保険金
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

賠償責任を負ったとき
個人賠償責任保険金

就労中に他人にケガをさせたり
物を壊してしまったとき
職業従事者事故対応費用補償 ※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

ご入会のお問合せはこちら

北海道知的障害児者生活サポート協会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 4階
北海道手をつなぐ育成会内

TEL: 011-251-0855 FAX: 011-251-0804

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

2021年12月現在の内容です。(D-005642 2023-03)

知的障がい・
発達障がい、
ダウン症、
てんかんのある方、
ご家族に

病気やケガが絶えない・・・
成人病や生活習慣病に備えたい・・・
他人の物を壊してしまった・・・
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある・・・

障がいのある方とそのご家族へ



ぜんちの

あんしん保険

少額短期健康総合保険(無告知型) 2019年創設

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ



ぜんちの

こども傷害保険

権利保護補償付傷害保険 2019年創設

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、
弁護士がサポート



このようなお困り事に
心当たりがある方に・・・

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら



ぜんち共済株式会社

関東財務局長(少額短期保険)第14号

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5九段北325ビル4階

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」を
よくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

【2020年1月作成 19-T06633】

0120-322-150

平日9時～17時(土・日・祝日・年末年始を除く)

URL: http://www.z-kyosai.com/

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

有限会社オフィスブレイン

〒060-0032

北海道札幌市中央区北2条東3丁目2番地 札幌セントラルビル2階

TEL: 011-207-2522 FAX: 011-207-2523



弁護士が
全面的に
サポート

『どんな障がいがあっても、地域で普通に暮らしたい』

障がい者の願いを実現することが事業所協議会の
目的です。私たちは、『経営』と『志』の統一を
目指しています。体力のある事業所も体力のない
事業所も助け合います。あなたの事業所の入会を
待っています。

北海道手をつなぐ育成会 事業所協議会

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 (4F)

電話(011)251-0855/FAX(011)251-0804

E-mail: doikusei@air.ocn.ne.jp

★会員事業所紹介★

社会福祉法人なよろ陽だまりの会 びふか陽だまり

★だれもが当たり前に生きられる「共生社会」の実現★

住 所: 〒098-2220 中川郡美深町大通北1丁目19番地

電 話: (01656)8-7601

メール: hidamari-h@eco.ocn.ne.jp

☆就労継続支援 B 型事業所

定員 20名

☆主な作業

○食堂

(カレーやラーメン、丼ものなど)

○販売

(地域の野菜や特産物、駄菓子など)

○ごみ袋製袋(名寄市より委託作業)

※詳しい活動の様子は、ホームページ、
SNSでご確認ください。



法人 Facebook



事業所 Instagram